九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[116]語文研究表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/1462191

出版情報：語文研究. 116, 2013-12-26. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：

学会彙報

▼平成二十五年度　九州大学国語国文学会

於　九州大学箱崎キャンパス
中央図書館新館４Ｆ・視聴覚ホール
二〇一三年六月八日（土）

〔研究発表〕

都の錦と噺本
――『軽口はなし』の一考察――　平山聖悟

アクセント変化と長母音
――日朝対照の視点から――　金娥璘

『源氏物語』葵の巻における雨の表現について　二宮愛理

『伊勢物語』初段挿絵考　田村隆

現代語に於ける並列助詞「たり」の一用法
――非類的用法をめぐって――　京健治

鹿児島方言の「イテ」と「イタテ」　木部暢子

〔講演〕

西鶴戯作者説再考　中野三敏

▼第六十三回西日本国語国文学会

於　熊本大学
二〇一三年九月一四日（土）～一五日（日）

〔シンポジウム〕

「徒然草の再発見」　川平敏文・辛島美絵・白石良夫

〔研究発表〕

『在明の別れ』の左大臣にみえる右大将の影　小松明日佳

歌合判詞における「俗に近し」について
――今様の歌詞を詠み込んだ歌を中心に――　大木桃子

上田秋成「貧福論」考
――通俗書物との関連性――　吉田宰

（九州大学関係者のみ）

▼受贈図書（二〇一三年四月～二〇一三年九月）

国語史を学ぶ人のために　青木博史

肥前鹿島福源寺小志　井上敏幸

岩崎文庫貴重書書誌解題　東洋文庫

信濃国埴科郡松代伊勢町八田家文書目録（その５）　国文学研究資料館

信濃国埴科郡松代伊勢町八田家文書目録（その６）　国文学研究資料館

歌合・定数歌全釈叢書十八　順百首全釈　筑紫平安文学会
蝶夢全集　田中道雄
宇治十帖は紫式部が書いていない　西野正彬
近世実録翻刻集　髙橋圭一
本朝月鑑　愛知県立大学4年本朝月鑑研究会
武家権力と文学：柳営連歌、『帝鑑図説』　入口敦志
新芭蕉講座　全九巻（第一～三巻：発句篇、第四～五巻：連句篇、第六巻：俳論篇、第七巻：書簡篇、第八巻：紀行文篇、第九巻：俳文篇）　矢次浩
ペンと兵隊：火野葦平の戦争認識　今村修
岡松和夫：略年譜・著作目録　香葉会（関東学院女子短大）
安田女子大学言語文化研究叢書十八　簠齋所用印册
安田女子大学言語文化研究所
小津久足紀行集（一）　菱岡憲司
古典籍善本展示即売会目録：一誠堂書店創業一一〇周年記念
一誠堂書店

〒八一二－八五八一　福岡市東区箱崎六－一九－一
九州大学文学部内九州大学国語国文学会
（Tel・Fax：〇九二－六四二－二三九五）
ホームページアドレス
http://www.lit.kyushu-u.ac.jp/japano/
（研究室のアドレスも記していますので、学会関係・住所変更等の各種連絡にも御利用下さい。）

《規　定》

一、投稿は原則として九州大学国語国文学会会員に限るが、それ以外の方に寄稿を依頼することもある。
二、投稿原稿は四百字詰原稿用紙三十枚内外を一応の規定とし、その際、二枚程度の要旨を添付されたい。
三、原稿の採否等については運営編集委員会に一任されたい。
四、刊行は年二回を原則とする。
五、刊行会会費は現在年額 維持会員四千円（各号二部配布）、通常会員二千円（各号一部配布）とする。
六、執筆者には別に二部を贈呈し、希望者には抜刷を実費で分ける。
七、会員以外の購読者は毎号ごとに誌代を納められたい。